

サイエンス、技術は仮説に始まり仮説に終わる

仮説構築と検証の方法・考え方

日時	案内メール、HP をご覧ください。	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）、テキスト付 & 主催講座特典	
講師	ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹	
受講対象	・研究開発の実務担当者（若手、中堅） ・指導するリーダー、管理者 ・経営層 - など	得られる知識、スキル ・仮説そのものの理解 ・仮説構築のプロセス ・論理思考 - など
概要	サイエンス、技術の世界は仮説構築とその立証の繰り返しであり、仮説は全てのベースと言えます。仮説の無い実験は単なるギャンブルでしかありません。そして、仮説はものづくり、研究開発だけでなく、経営戦略、マーケティングなど全ての領域でも必須となるものです。 これほどまでに重要なものであるにもかかわらず、仮説を学ぶ機会は皆無と言えます。その結果、仮説と称する妄想、思い込みで進められ、最悪の場合そのような仮説と称する者すらないギャンブルのようなことが行われています。時間も予算も人員も全てのリソースが制限されている中で、効率的、確実に成果を出すためには仮説が必須となります。 本セミナーでは、仮説とはどのようなものかという基本から、仮説構築の準備、構築、検証と共にキーとなる論理思考なども含めて演習を交えながら詳細に解説します。	
【仮説の基本】	仮説とは何かという根本から、仮説の条件、精度といった仮説構築においてまず理化しておかなければならないことを整理・解説します。	【論理構造の基本と考え方】 仮説構築のコアの一つでもある論理思考（ロジカルシンキング）のポイントや注意点、ツール、テクニックについて解説します。【仮説の検証】 当然ながら仮説は構築して終わりではないので、絶対必須の仮説検証の考え方、進め方と方法・テクニックについて解説します。
【仮説構築の準備】	仮説はいきなり生まれるものではなく周到な準備が必要であり、仮説構築をスムーズに効率的に行うにあたって必要となる準備について解説します。	【その他のポイントと補足】 ここまでで述べてこなかった、仮説構築から検証までのプロセスにおけるその他のポイントや補足点について解説します。
【仮説（ロジック）の構築】	準備の元に、実際にどのように仮説を構築していくのかについて、そのプロセスと共に、様々な考え方のバリエーションやツールを交えながら解説します。	【まとめ】と質疑 詳細は、HP をご覧ください
お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html または HP お問い合わせより	

URL : <http://analysis.ikaduchi.com>

e-mail : haru777@star.email.ne.jp